

【産業集積のアップデートを志向する理由】

産業のまちとして発展してきた墨田区のDNAの継承、働く場を確保し、まちの活力を維持する
これまでの製造業の集積維持をメインとした区の産業振興施策を見直す

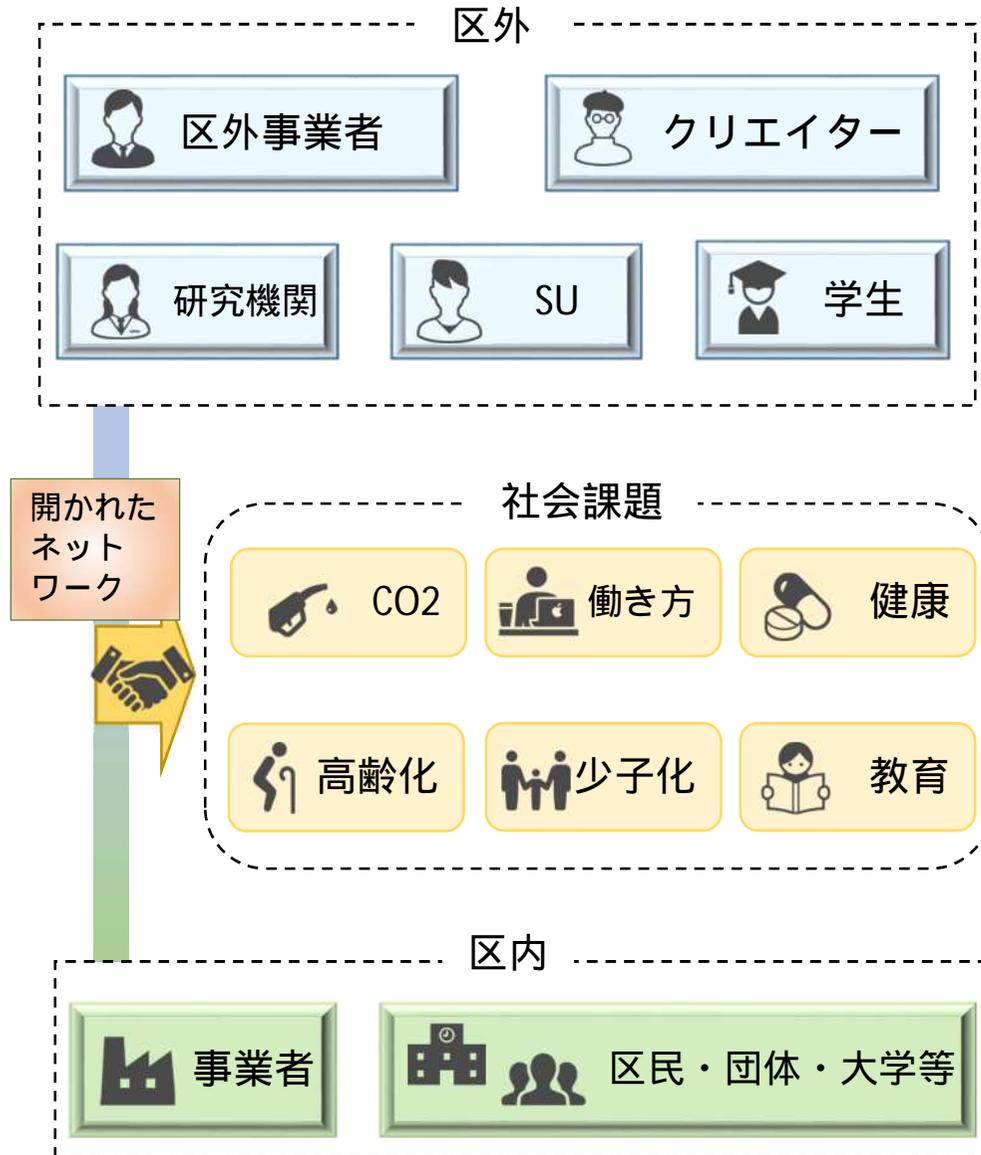


【産業集積のアップデートの姿】

スタートアップ等外部人材の流入を促し（呼び込む）、歯抜け状態になってきている墨田区の産業集積に新しいピースを入れる（繋げる）ことで、区内事業者との共創による化学反応を起こし（変わる）、新たな産業構造を生み出し、変化に対応できる産業集積を保持している

【区の施策の方向性】

- ものづくりを中心としつつも、多様な業種間のバランス
- 減らさないための取組と増やすための取組のバランス
- 共創事例の創出、個々の事例の水平展開
- ‘もの’に拘らない共創の成果



区外からの人材の呼び込み、区内外のステークホルダーの繋ぎ、社会課題の顕在化を、ハードウェア・スタートアップ拠点構想事業を中心に実現する。



産業集積のアップデート
開かれたネットワークの構築
連続的オープンイノベーション
事業環境変化への対応力

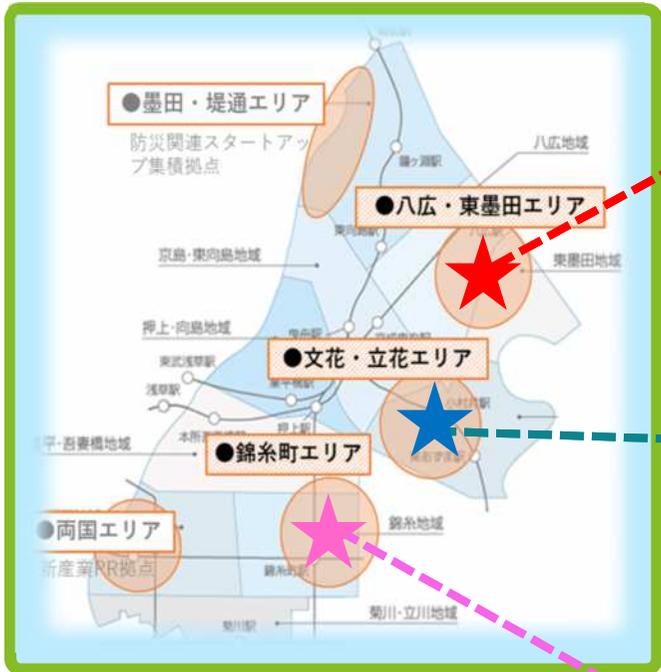
オープンイノベーションの誘発

- ▶新分野進出
- ▶新技術開発
- ▶技術・資本提携
- ▶業態転換・拡張
- ▶M&A etc



【ハードウェアスタートアップ拠点構想】

墨田区ものづくり企業とスタートアップの共創、新産業創出に向けた基盤づくり



八広・東墨田エリア
 プロトタイプ開発・製造・実証実験拠点
 量産段階のスタートアップ支援「東墨田ラボ」「テクネットすみだ」
 浜野製作所「Garage Sumida (ガレージスマダ)」

文花・立花エリア
 学生スタートアップ集積・大学連携
 iU 情報経営イノベーション専門職大学
 千葉大学（墨田サテライトキャンパス）
 UDCすみだ「公・民・学」連携

錦糸町エリア
 地域ネットワークを活用した
 「価値共創・交流・発信」拠点
 墨田区産業共創施設「SUMIDA INNOVATION CORE (SIC)」ヒューリック錦糸町コラボツリ-4階

